

清掃車の愛称

坂谷さんの青空号

今年度町の新しい企画として、町内巡回清掃事業が注目されているが、清掃車の愛称を町内のみなさんから募集したところ、十五点（一点締切後到着）の応募があった。

町長など三役と各部長がその審査にあたった結果、広ヶ野坂谷寿雄さんの「青空号」が選ばれ、清掃車の愛称に決まった。

青空号は、今月下旬から町内のクリーン作戦に参加するが、きれいな町づくりの強力な機動力としての活躍が期待される。

（広報紙中にある写真を欲しい方には）
おあげします



ほしい確かな農業展望

減速経済下の中で

新たな農政時代へ突入

今年の田植えは順調な天候に恵まれて、例年にない早さで終るものと見られている。しかし、町内を回ってみると、水を張ったたんぼのところで、黒々とした転作地に心が痛む。今後10年間このような光景が見られることになる。米1本で生きてきた農家の人たちにとって、まさに狂瀾（らん）怒濤（とう）農政時代への突入とも言える。

輸入依存の作物を自給

水田利用再編対策は、米の生産量が消費量を上回る事態が起因であることに論を待たないが、米以外の他作物はほとんど外国からの輸入に依存しているため自給率の低い、大豆・麦・飼料作物の国内自給度を高めようとするねらいも含まれている。

所得減の要因が多い

この間の事情を理解することは農家にとってさして難しいものではないが、秘められた不安が大きい。この春、加工用原料乳の政府保証価格と牛肉の安定価格帯はすでに据置かれており、3百70万

トンの過剰米を背景に、米価の据置論も盛んである。即ち農家の所得減に結びつくことばかりで、それが固定化しようとする趨（すう）勢が、農民たちの不安の拡大につながっている。

内庄と外庄の中で

加えて、米価審議会が予定されている7月には、東京ラウンド（多角的貿易交渉）が、農作物の輸入ワク拡大の結論を迫られる時期にも当たっている。転作減反・米価据置・輸入ワク拡大など、農家にとって7月は、内庄と外庄が錯綜（さうそう）する時期で、農業生産構造の体質変革を根低（ねぞ）から迫られる正念場になるのではないかと

農業経営の指標をどこに

農業経営の発展指標をどこに置くのか。単純な答えはすぐ出てくる。それは、政府の保護によらず、海外農業と競争できる農業経営を、農家自身確立して行く以外道はないのである。しかし、日本農業の歴史的発展経緯からして、これまた単純に推進できない現実がある。減速経済下の農政の中で、低米価を農民に納得させるには、確かな長期展望と米価以外の見返りが必要である。

町内部落会長 合同会議

役場内の横の連絡密にせよ

― 水田利用再編・町内安全対策などに要望集中 ―

- ☆四月二十八日町民センターにおいて、...
- ☆町内部落会長、町政協力員合同会議を...
- ☆開いた。午前中は、加賀谷町長から五...
- ☆十三年度の町政運営方針と、各課室か...
- ☆町の連絡説明があった。...
- ☆町に対する要望、意見は、昼食後安東...
- ☆町内会長会長を座長に、十七人の方...
- ☆から発表された。例年になく熱心な...
- ☆った意見が多く、予定された時間を...
- ☆バーするほどであった。限られたス...
- ☆ペースなので、その内容をかいつま...
- ☆でお知らせしたい。(文中敬称略)...

五十三年度町政の運営方針

- ・水田利用再編対策
- ・農業経営と生活の安定を確保したい

農産物の総合的な自給力の強化

と、米の需要供給の均衡を目標に五十三年度以降十年間の長期展望のもとに「水田利用再編対策」を実施することになった。

これは水田単作地帯にとって容易なことではないが、食糧制度の崩壊をさける意味あるから、転作物の定着化に努め、農業経営と生活の安定をめざしていきたい



熱心に討議する町内会長さんたち

- ・集団転作には十アール当り千二百円と、参加農家に対して十アール当り千八百円の助成をする。
- ・出荷大豆一俵につき千二百円の助成をする。
- ・大豆栽培管理用機械施設の導入に対して、国五〇%、

県二〇%、町二〇%、農家負担一〇%となっているが農家負担の軽減という考えから、農業協同組合と集荷業者から一〇%負担してもらうことになったので、農家の負担はもとより施設ができることになる。

町民福祉の増進

- ・町の発展に長い間尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため九十歳以上の方を対象に「寿条例」を制定した。
- ・毎年誕生日は長寿祝金をお届けしていききたい。
- ・八十歳以上の方におあげしていた「敬老祝金」を千円引き上げ今年から三千円を支給。

ガソリン代補助

- ・身体障害児者に通勤、生業に要する自動車のガソリン代補助。
- ・町内の保育園、保育所六施設に四月入所した三五一五人に対して千四百八十七円を町で負担する。
- ・低所得者、ボーダーライン層対策としては、社会福祉協議会を通じて、二百八十三万六千円を補助する。
- ・専任担当参事を置く
- ・交通安全対策に万全を期すため今年度から交通安全担当参事を設置している。
- ・大川地区に、生産と生活環境の総合整備を図るため、農村環境改善センターを建築中である。
- ・環境保全清掃巡回車を一台購入して、計画的にきれいな町づくりを進めていく。
- ・ごみ収集を本町部と大川本村は五回、農村部三回にする。



スプロール(虫くい)現象が見られる羽黒前

教育施設の充実と社会教育活動

米飯給食施設町内全校完成

- ・五城目第一中学校野球場の暗渠排水事業を、二千九十九万九千円を実施する。
- ・町内各小中学校の教室の照明施設の増強と、汚水処理施設の補修をする。
- ・五城目小学校校屋上防水工事、第一中学校水道補修など、千二百九十万円を実施。
- ・二カ年計画ですすめていた米飯給食施設は、五城目小学校、馬場目小学校、第一中学校の三校を整備することによって、町内全校が週二回の米飯給食が実施されることになる。
- ・同時に箸と陶器製の食器の更新も図る。
- ・三カ年計画で改築中であった大川小学校は、五月中に完成の見込みである。

一年間における文化活動の成果を集約し、文化祭でこれを展示公開する。

運動公園に室内プール

- ・各種スポーツ教室を通じ、健康で明るい人づくりに資したい。
- ・そのために、スポーツの指導者と各グループの育成強化に努める。
- ・町内部落会の主催する室内運動会・レクリエーションのつどいに対して、広域体育館を無料開放するほか、町内小中学校の体育施設も積極的に開放して、スポーツの生活化に努める。
- ・雀館運動公園に総合的な機能を果たせるため、室内温水プールの建設計画をすすめている。
- ・同時に保健センターの併設も検討中である。
- ・川堤・中茂間三十六億五千万で
- ・町内の国、県道の舗装率は七三%であるが、町道の改良率は六二%とどまっている。

この整備促進に強い要望があるので、公共事業費および町単独道路事業に、二億七千七百七十一万円を予算計上し、この要請に対応していきたい。

川堤・中茂間道路改良工事の全体計画は、三十六億五千万円であるが、今年度から五十七年まで五カ年計画で、二千五百萬の道路を十七億円の事業費で整備する。この中には、トンネル工事も含まれている。

磯ノ目に橋を新設し三カ年計画三カ年計画で磯ノ目地区の馬場目川にかかる橋を新設するが、総事業費一億五千万円となっている。

今年度は、六千万円で橋脚二基、千二百萬の用地買収と百八十萬の道路改良工事を、五千万円を実施する。

町道高千線県代行道路改良事業の未改良部分二百萬を六千万円の事業費で実施する。

雀館線は、総延長六三四・七の計画であるが、今年度は道路用地として五六二八平方を二千八百六十萬円で買収する計画である。

広ヶ野・下山内線の改良工事は四一八萬を五千三百八十五万四千円を実施する。

町単道路改良など五千万円で町単独事業として、道路改良工事五七五萬、舗装新設工事一七四〇萬、側溝改良工事四七〇萬を実施するほか、舗装、側溝の補修、安全施設取付工事など、五千八十八萬円で実施する手はずになっている。

今年完成する路線

・歩み地区町道全線。
・野田地区全線。
・小倉線。
・大川地区全線。
・何れも農道整備事業で町道を整備するもの。

十八橋に五億二千八百万円投下

・三カ年計画で工事をすすめてきた坊村橋は、総事業費一億一千七百万円で今年完成する。

これで、延長十以上の橋十八本永久橋化がすべて完成、投下された事業費は五億二千八百万円となる。

五十四年・五十五年で役場庁舎旧五城目中学校を役場庁舎に利用してから十九年になる。

老朽が甚だしく、年々多くなる町の仕事の場としては、これに應じ得ない状況になってきているところから、今年用地を確保し、五十四年と五十五年の二カ年で新しい庁舎を建設したいという考え方のもとに、ただ今計画立案中である。

新時代の認識を背景に

新長期計画を策定

・四十五年に六十年を目途に策定した長期総合開発計画も、実施計画の最終年度に当るので、五十年代の新時代の認識を背景に、長期展望を全面的に見直しながら、新総合開発計画を策定してみたい。

・総合開発計画に基づき、五十一年度から建設をすすめてきた公営住宅は、今年も神明前に四戸広ヶ野に十戸計十四戸を建設するが、三カ年で三十二戸建設されることになる。

杉ヶ崎に墓苑を計画

・核家族化現象と他町村からの転居者のために、墓地の新規需要が増えているところから、杉ヶ崎地区に、二・四・八の墓苑を計画し、国の補助事業として認めてもらうべく申請中である。今年、国の補助内示があり次第、幹線道路を築造したい。

羽黒前区画整理大局の見地から羽黒前地域については、立地条件、土地利用状況からみて、大局的には区画整理事業を実施すべきであるとふまえているが、これはあくまでも、関係者各位の積極的なご理解とご協力がなければ成し得ない事業なので、今年にはご理解を更に得るための話し合いをすすめていきたいと考えている。

町内からの意見要望

集会所がほしい

▼産業建設部長(佐々木市太郎) 戸村堰の排水については、県の土地改良課と何回か話し合いの場を持っている。更に、現地を見ながら検討し、そのようなことのないようにしたい。

▼民生部長

(一関勝己)

現在町内には五カ所に児童館がある。新規に建設する計画はもっておらない。

▼伊藤勇蔵

(北々口)

薬師山に開局した五城目テレビジョン中継放送局のおかげで、非常に鮮明なテレビを見るようになった。町長はじめ職員の

ご協力に対し感謝したい。

▼佐藤 栄(築地町)

築地会館を建てるに当り、町からの物産両面にわたる配慮をいただき、おかげさまで立派に完成することができた。

町内の人たちが大変喜んでいて、感謝申し上げたい。

墓地公園と寺の移転は

結びつくか

▼福田太郎(仲町)

墓地公園の建設にともない、寺の移転もあり得るのか。また、羽黒前の区画整理とはどう関連するのか。

墓地公園は五カ年計画で八の整備課長(石井全司)

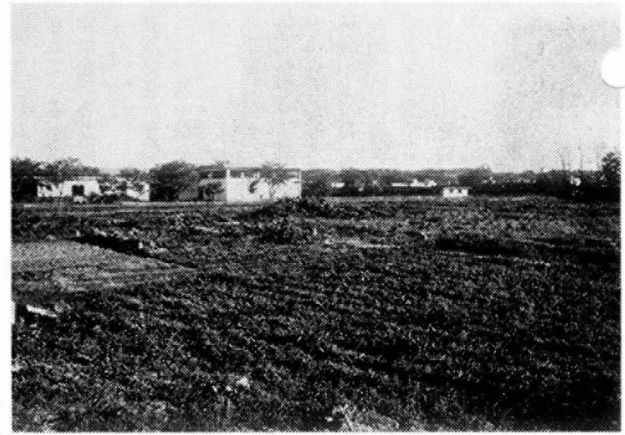
墓地公園は杉ヶ崎の台地に全体計画二・四・八の内五カ年で八の造成計画をもっている。しかし寺の移転とは直接関係はない。羽黒前の区画整理も間接的にはあるかも知れないが、直接的なものではない。区画整理についてはただ今意向調査中である。

横の連絡がとれない役場納税組合にくる納付書の中に、三年程前に転出した人の分までくると、印刷物も前の役員に配達になる。役場の横の連絡がとれないのではない。

▼助役(伊藤卓治)

常日頃町長から事務的な横の連絡については、そのスムーズさを欠くことのないように指示されているが、今後ご指摘されたような事態にならないように配慮していきたい。

防火設備を早急に



散策地として注目されている水源地位付近

・阿部 昭(と)

人口減にともなう町の姿勢についてお伺いしたい。

経済圏を構成していくためには人口減の歯止めは基調であると考えられる。その中で、この町の宅地は他町村に比較して高すぎる。もう少し安い宅地を造成して、流出を止め、逆に人を呼び寄せたらどうか。

助役：住みよい町にするため、あらゆる角度から検討していきたい。

▼館岡春男(上高崎)

ハエの駆除を安くあかせんしてほしい。

民生部長：駆除は町内部落会を通じてあかせんしている。不足な場合は申込んでほしい。

▼渡辺 正蔵(新町)

馬場目川護岸の路肩がくずれて危険なので、早急に補修してほしい。

▼建設課長(一関竹治)

川岸に降りる部分がくずれているが、小路の突き当りにはガードレールで対処している。

護岸をコンクリートべいに

村上 確郎(新町)

ガードレールがあると草刈りにくい。川原町、小池町側のようにコンクリートべいで固めてほしい

(四ページへ続く)

建設課長：草刈りについては、今年から清掃車を購入するので、これを利用していきいたい。
コンクリート塀については、県当局とよく相談して見たい。

配布書類はまとめて

▼川村富次郎（希望ヶ丘）

一、役場の配布書類はまとめて町内会に渡ししてほしい。
業者の配付パンフレットを何とかできないか。

二、中学校の下校時がクラブなどで遅く暗くなる場合が多い。痴漢出没の話をよく耳にするが、これを守る措置はしているか。
三、水源の周辺を町の散策地とするビジョンはあるか。

四、町内七〇戸の内郵便配達が五城目局と内川局とおよそ半々で非常に不便である。すべて五城目郵便局の取扱いにしてほしい。
五、社会福祉協議会の会費が三百円から四百円にアップされたが事前に了解を取付けてほしい苦情が多くてこまる。

総務部長：町の配布物については何時もご協力をいただき感謝している。配布書類でまとめて得るものはまとめているが、今後はなるべく早く準備してもらい、できるだけまとめて出すようにしていきたい。業者のパンフレットについては、前の町内会長会で町内役員名簿を提示しない決議をしているので、今後も十分注意して、固く差し止めていきたい。

町の手がおよばないが

郵便物の配布区域については、関係機関に働きかけてきたところであるが、各々の局の権限の縮小

拡大ということには、町の手のおよばないところで、更に折衝を続けて希望に添えるよう努力していきたい。

民生部長：中学生の下校時にはなるべく集団行動してもらいたい。社会福祉協議会の会費について



交通安全に専任の担当参事を置く

三、農村総合整備モデル事業地区に指定された場合、工場誘致が優先されると伺っているが県当局の意向はどうなっているか。

民生部長：各町内部の焼却炉に対する予算措置はしておらない。今後検討したい。

は、文書で趣旨をよく説明をお願いしているところであるが、徹底を欠いたところがあるので、今後十分注意していきたい。
整備課長：水源の周辺については町の市街化がすすむにつれて住民の要求が増してくると思われるので、公園化を図っていく必要がある。誘致工場は何時になるのか

▼安田鶴治（黒土）

一、町の美化運動は非常にいいことだと思っているが部落で一番悩んでいることは捨てられるごみの処理である。この処理に対して町から補助をしてもらいたい。

二、集団転作は農家にとって有利であることはよく理解できるが、私どもの部落では個人転作になっている町としては補助できないのか。

する過程で、構造物移転補償はとも部落会ではできないので実態を調査して町道への編入を考えてもらいたい。

助 役：町道として見直す場合は配布していくのを建前としている。これは除雪時の問題が大きいのである。

三、町民センターや広域体育館は全国的な規模で一流のものを観ることをできるが、教養を積む場においても、中央の講師を招いて、よいお話を聞かせてほしい。

運動公園事務局長（阿部三郎）
ごもっともなので、外の課とも話し合いの上実現のために努力していきたい。

四、老人クラブで毎年国道の清掃をしているが、交通量が多くて非常に危険である。車が除けするよう安全標識がほしい。

民生部長：今後そのような清掃をする場合は、道路工事をする時のような標識を立ていたので清掃する場合は役場の方へお知らせ願いたい。

行事が終ってとらないポスター

▼荒川 渡（御蔵町）

一、四月二十三日町内の側溝を掃除したが、側溝のふたの上にアスファルトがたれ流れて、ふたを開けることができなかった。

二、町ではいろいろなポスターを張るが、行事が終っても取り除かないのはどうしたわけか。

三、今日のような会議を月々最

も忙しい時期を選んでいるが、配慮が足りないのではないか。

民生部長：建設課と話し合い、その部分を取り除くようにしたい。

総務部長：ポスターの件については各部とよく話し合いの上、そのような事態のおこらないように努めたい。

会議の日取りに関しては、以後十分注意して決めたいと思う。

町内会の陳情書に責任をもて

▼金子松之助（館町）

住宅払い下げの陳情書を提出させておきながら、道路築造するから見送らだと言われ、その後確認のため交渉したが、それに対する回答が今だにないのはどうしたわけか。町内会の陳情にもっと責任をもってもらいたい。

またこの会議での要望事項に対して、どのような推移で事務処理されているかプリントにしてその実情を明らかにしてほしい。

総務部長：要望事項の経緯については、次の機会から配慮したい。

産業建設部長：住宅払い下げの陳情書に対する経緯についてはそのようなかことがありとすれば深くお詫び申し上げたい。住宅の払い下げを国や県に折衝する場合は、住宅の現形を維持しておらないと、支障になることはご承知のとおりである。

一度入居すれば、やがては自分のものになるとする考え方は改めてもらいたい。

現行町の住宅に入居しているのは経年的な状況からであり、入居者が経済的な余裕が生ずれば、次の人が入居するのが、この住宅の性格であり建前である。

道路計画をすすめるに当りチェックした時点で金子さんが申し述べられた問題が生じたものと思われるが、お互い感情に走らず関係者によく話し合いをしてご理解を得ていきたいと思っている。

河川敷の払い下げを

▼伊藤 建一（大川）

一、古川の河川敷を埋めたて、現在業者の機械置場になっているが、これを役場に払い下げてもいい、大川地区に貸付けてほしい。

二、農村環境改善センターと、大川出張所ならびに公民館との関係はどうなるのか。

管財課参事（石川富司）

旧河川敷については、昨年の九月にお話があり、調査をしてみたが非常に複雑に錯綜（そう）していることがわかった。

しかし、町有地とする見通しがつきつつあり、五月中には境界の確認をしたいので、もう少し時間を与えてほしい。

助 役：環境改善センターを建設中であるが、大川地域の中心部になると思う。環境改善センターと出張所、公民館に関連する資料はもち合せておらないが、地元のみならずとじっくり話し合って運営方針を決めていきたい。

南秋中学春季野球大会

五一中二年ぶりの優勝

五月六日八郎潟中学校グラウンドで、南秋中学校春季野球大会の準決勝、決勝が行われた。

決勝は、準決勝で井川中を5対3と敗つて勢いにのる五城目第一中と、優勝候補筆頭の天王中の対戦となった。

一回の裏、五一中は相手投手の制球難につけ込んだ。四球、中前安打、死球で一死満塁、五番が三塁内野安打で一点先取。なおも二死満塁で、七番が粘つておしだしの一点を追加し、五一中は試合をリードした。

毎回走者をだしていた天王中は五回表二死の後、一番が左前安打野手が後逸して走者は三塁へ、二番が四球で二盗し、二死ながら一

打同点のチャンスとなった。続く三番が左中間へいいあたりし、抜けるかと思えたが、あらかじめセンター寄りに位置していた右翼手の好守にはばまれて無得点。天王中は六回まで毎回走者をだしながら、適時打がなく、五一中は一回にあげた二点を守りきって、二年ぶりの優勝を飾った。

●準決勝		井川中	010002000	53
		五城目	03000200X	13
●決勝		天王中	000000000	20
		五一中	200000000X	20

習アんのせい、プレーに難点が目立った。打線は五一中4安打、天王中5安打であった。夏の大会の活躍を期待する。

職場ぐるみでスポーツを楽しむついで

町内在住労働者がスポーツを通じて、健康で明るい職場づくりと勤労意欲の高揚のために、職場ス

ポーツのついでを次の内容で計画している。ので多数の参加を期待している。

一、対象

町内在住労働者

二、人員

男女各六名を一グループとするが、それ以上の場合A、B、Cのグループとして申し込んでください。

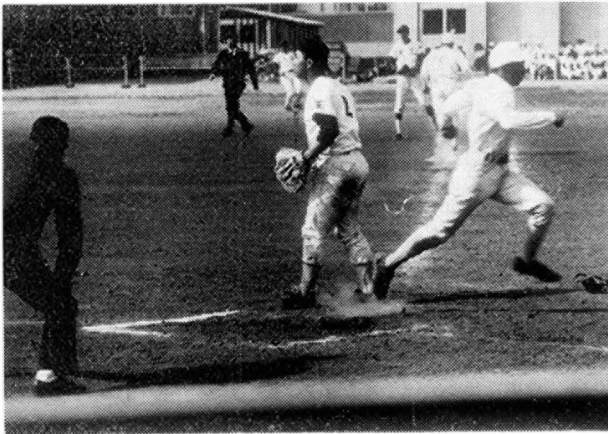
三、期間

六月十一日～二月上旬(日曜日のみ)

四、会場

雀館運動公園広

五一中1回裏に先制点をあげる



い。
七、その他
他との行事と重なる場合は変更することもある。

水曜日にスポーツをどうぞ

～参加申し込み5月31日まで～

広域体育館と運動公園広場を、私たちの生活の中にどのように取り入れていくか検討してきた教育委員会は、六月二十七日から、毎週水曜日、阿施設を利用してスポーツ教室を開くことになった。青壮年、婦人、老人がその対象となるが、学生、児童生徒など運動の機会が多い年齢層は除かれる。スポーツの底辺拡大ということでグループの参加を歓迎するとして、個人の参加も受け付けるので希望者は次の内容によって申込んでください。

一、募集人員各年令層ごと五十名
二、開設期間
六月二十七日から二月二十八日までの毎週水曜日。
ただし、行事が重なっている日、祝祭日および八月十六日はお休みとなる。

三、開設時間
①婦人 午前七時～正午
②老人 午後二時～四時
③青壮年 午後六時三十分～八時三十分

四、内容
準備運動、補強運動、サイキ

ットレーニング(基礎体力を養成するスポーツ練習法)、ウエイトトレーニング(腹筋台などの器具を用いる重量あげ)、球技、バスケットボール、バレーボール、バトミントン、卓球、テニス、ゲートボール、弓道、剣道。

五、指導者

町体育指導委員、町社会体育技術指導員、公民館職員。

六、申込期日

五月三十一日まで

七、申込先

五城目町上樋口字堂社七五

申込む時は、氏名、年齢、性別、町内名、職業、世帯主、TELを記入の上、団体名、住所(TEL)代表者氏名捺印のこと。

高齢者体力づくり教室開講式
多くの仲間と楽しみながら
五月二十三日午後二時から広域体育館で、昭和五十三年度高齢者体力づくり教室の開講式が行われる。

この教室は、高齢者の年齢にふさわしい体力づくりと、積極的な社会参加をねらいとして、学習内容は、軽スポーツ、リズム運動及びゲーム、ゲートボール、体力づくりトレーニングなどである。

母親学級開催

～五月二十四日～

母親学級が次のとおり開催される。健康ですこやかな赤ちゃんを産むために、出席されるようおすすめる。

開催日

五月二十四日

場所

午後一時～三時三十分
広域体育館予備室

学習内容

①妊娠中の栄養について
(実習も含む)
②母乳について
※母子手帳を持参のこと。くわしくは保健衛生課まで。

自動車税の納期限は 6月30日

昭和五十三年度自動車税通知書は、五月二十五日前後に発送されるので納期内に納入していただきたい。

自動車の台数は年々増加しているが、納期内納付の割合は六〇％台に止まっている状況である。自主納税の推進に協力していただきたい。

・問い合わせ先
秋田県税事務所課税課 直税第二係
電話〇一八八(六〇〇) 二二三六

北嶋公民館長(再)など

社会教育関係委員決まる

五城目町公民館長など社会教育各関係委員会委員の任期満了にともない、四月二十二日教育委員会が新しい委員の選考を審議した結果次のように決定した。

◎社会教育委員会委員

・第一号委員(各学校の長)
小松 正直(再)
五城目第一中学校長
市川 嘉宏(新)
五城目高等学校長

・第二号委員(社会教育関係団体の代表者)
阿部 チャ(再)
五城目町婦人会連絡協議会長
石井 一男(新)
五城目町連合青年会長

・第三号委員(学識経験者)
本間 作治(再) 農 業
小林 富蔵(再)
五城目町農業共済組合長
渡辺誠之助(新) 会社社長

◎五城目町公民館運営審議会委員

・第一号委員(各学校の長)
山平 昇(再) 五城目小学校校長
石井有保(再) 馬場目小学校校長
伊藤宗三(再) 杉沢小学校校長
今村房蔵(新)

・第二号委員(各機関団体の代表)
柴田 喜芳(新)
五城目町体育協会代表
五城目地区労代表

・第三号委員(各機関団体の代表)
安藤 悟郎(新) 大川小学校校長
石井 一雄(再) 内川小学校校長
石井 一雄(再) 内川小学校校長

・第四号委員(各機関団体の代表)
五城目町公民館長
北嶋 諒一(再)

原田 啓蔵(再)
五城目町PTA連合会長

石井三千代(新)
五城目町若妻会連絡協議会長

石井 英夫(新)
五城目町農協青年部副部長

佐藤 チホ(新)
五城目町商工会婦人部長

川辺 末吉(再)
ボーイスカウト隊長

佐藤勝太郎(再)
五城目町老人クラブ連合会長

佐藤 幸(再)
五城目町農協婦人部長

中村清次郎(再)
五城目幼稚園長

千葉 六郎(再)
五城目町社会福祉協議会

金田喜三郎(再)
五城目保育園事務長

宮川庄太郎(再)
荒川 要悦(再) 商業

大石 喜郎(新) 教 諭

伊藤百合子(新) 主婦

佐藤 俊朗(再) 公務員

館岡 昭雄(再) 団休職員

貝田日出子(再) 商業

石井 勝博(再) 商業

荒川 達雄(再) 商業

伊藤 正春(再) 農業

五城目町公民館長

◎五城目町公民館分館主事主事補

五城目分館長 伊藤富司(再)

馬川分館長 三浦俊蔵(再)

馬場目分館長 小野正一郎(再)

馬場目分館長 伊藤幸雄(再)

富津内分館長 阿部 昭(再)

内川分館長 沢田石栄之助(再)

大川分館長 佐藤 良治(再)

五城目分館主事 猿田 男和(再)

五城目分館主事補 加藤 春悦(再)

馬川分館主事 一ノ関立見(再)

馬川分館主事補 伊藤 誠(再)

森山分館主事 館岡 義春(再)

馬場目分館主事 加藤 久悦(再)

馬場目分館主事補 石井 忠光(再)

富津内分館主事 草皆 純光(再)

内川分館主事 小林 武(再)

内川分館主事補 伊藤 俊悦(再)

大川分館主事 畑沢 敏郎(再)

大川分館主事補 猿田 悦雄(再)

卓球グループ育成
小玉 勇悦 農業

PTA グループ育成
石川美喜夫 農業

農業団体 グループ育成
大石 定辰 公務員

バレエボール協会
伊藤 久夫 農業

放送利用学習グループ
松橋 武 農業

放送利用学習グループ
伊藤容一郎 農業

放送利用学習グループ
北嶋 英俊 農業

放送利用学習グループ
工藤 卓美 農業

放送利用学習グループ
農業研究グループ

放送利用学習グループ
斉藤 妙子 農業

放送利用学習グループ
藤井 シガ 教諭

放送利用学習グループ
富津内小学校

放送利用学習グループ
石井三千代 農業

放送利用学習グループ
泉谷 弘子 主婦

放送利用学習グループ
草皆 宏子 農業

放送利用学習グループ
一関 京子 農業

放送利用学習グループ
五月二十七日午後一時半から町民センターにおいて、生涯教育奨励員会議を開き、委嘱状交付のあと「生涯教育奨励員とその心がまえ」と題して、県生涯教育推進本部事務局次長野村愛三氏の講義がある。

放送利用学習グループ
利用者二十四万三千人

放送利用学習グループ
本町は県内でも社会教育、社会体育活動のトップレベルにあり、

放送利用学習グループ
町民センター、広域体育館、それに運動公園広場の完成で施設も充実し、人づくりの拠点としてふさわしいものになっている。

放送利用学習グループ
町民センター、広域体育館の完成から四月末までの利用者数は二十四万三千二百十五人で、内体育館の利用者は、十七万二千四百三十(男九万二千一十一人、女八万三千九十九人)人と平均して月九千人の利用者があることになる。

放送利用学習グループ
このたび委嘱された委員は、このような背景をふまえたが、内容充実のためお手伝いをしていただくわけだが、この町が名実ともに県のリーダーになれるよう頑張っていくことを期待したい。

あなたの美容と健康は

婦人健康教室で

日頃家事や育児に追われて、運動不足になりがちな家庭婦人を対象に、五十年一度か婦人健康教室を開いているが、今年度も次の要領により参加者を募集しているの、あなたの美容と健康のために多数参加してください。

- 一、対象 一般家庭婦人
- 二、人員 五十名
- 三、期間 六月五日～十月下旬
- 四、時間 午後二時～四時まで
- 五、回数 二十回
- 六、会場 広域体育館、雀館運動公園広場
- 七、内容 美容体操、フットダンス、トランポリン、バドミントン、バレーボール、体力テスト、身体測定、料理実習、ゲートボール、運動会など。
- 八、指導者 体育指導員、公民館職員
- 九、参加費 実費負担(スポーツ傷害保険加入料一人年額三百円など)
- 十、参加申込 五月二十日までに、氏名、住所、電話番号、世帯主氏名を横書きにして、申込年月日、住所氏名、記名捺印の上、五城目町公民館(五城目町上樋口字堂七五)あてお申込みください。
- 十一、その他 不明な点は公民館(電話四四一一)へおたずねください。

◎6月の日程

月日	課 題	時間	方 法	内 容	指 導 者	当番
6/6	はじめの会	2	開講式 実 技	オリエンテーション(器具説明) 体力診断美容体操	公民館主事 スポーツ主事	1
6/13	身体測定 球 技	2	測 定 実 技	肥満、ろいそう傾向 ゲーム、スポーツ	"	2
6/20・27	楽しくできる 美 容 体 操	2	実 技	美容体操、マット運動 トランポリン、ボールゲーム	"	3・1

除雪車の通れる道を

～岩野地区道路拡幅工事～

現在、岩野地区では二カ所で、道路の拡幅工事が行われている。それは、岩野裏通り線と岩野上線である。このふたつの道路を拡幅することは、地域住民の長い間の要望であり、願ひであった。

この地区では、道幅が狭いので冬期間の除雪作業が非常に困難であり、またできない所もあった。そのため、生活物資の運搬車や緊急自動車の乗り入れができず、非常に不便であった。また道幅が狭すぎて、自動車の通れない所や勾配が急で危険な所もあった。この工事により、これらの問題が、一挙に解決されることになる。

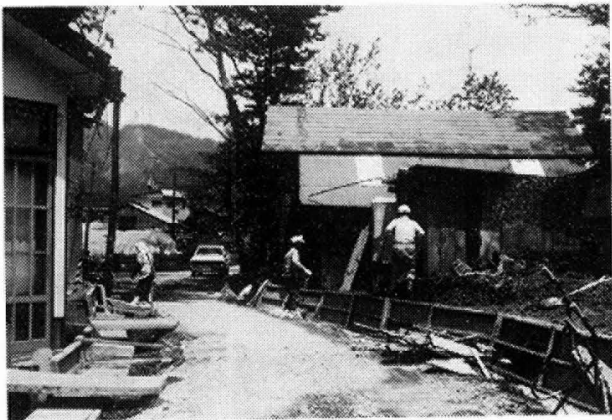
岩野裏通り線

岩野裏通り線の拡幅工事は、昭和

岩野上線は、昨年十二月に道路拡幅工事を開始し、今年度内に完成する予定である。

岩野上線

岩野上線は、昨年十二月に道路拡幅工事を開始し、今年度内に完成する予定である。



工事中の岩野裏通り線

この地区では、道幅が狭いので冬期間の除雪作業が非常に困難であり、またできない所もあった。そのため、生活物資の運搬車や緊急自動車の乗り入れができず、非常に不便であった。また道幅が狭すぎて、自動車の通れない所や勾配が急で危険な所もあった。この工事により、これらの問題が、一挙に解決されることになる。

三・五以上の道路にこれらの拡幅工事が完了すると、岩野

地区、ほとんどの家庭の前を幅三・五以上の道路が通ることになる。

自家用車や乗用農業機械の普及した現在、これらの道路は一般の交通に大いに役立つであろう。それにもまして、救急活動や消火活動を考えるとき、地域住民の受けの恩恵は大きい。

生きがいを求めて

五月十九日午前十時から町民センターで、昭和五十三年度率浦大学と大学院の合同入学式が行われる。

この大学院は、高齢者が社会の急激な変化に対応するために、常にその年齢にふさわしい社会的能力を高め、積極的に生きがいを求めて学習することをねらいとしている。

入学式終了後十時半から、講師に県生涯教育推進本部副参事、渡部博昭氏を招き「高齢者学校における学習効果を高めるための工夫」と題して、記念講演が行われる。

せまい道路を

広く使いましろう

最近町内のいたる所で、交通の渋滞が見受けられます。いつもですと、お互いの車がスムーズに交差しているはずですが、

その原因をみると

①駐車禁止の路上に駐車が多いこと
②路上に物品を放置したり家の前に必要以上に物品がはみ出して



町長から辞令を受ける小川隊員

交通指導隊任命式 理解と協力を

五月一日午前九時から役場町長室で、交通指導隊の任命式が行われ、加賀谷町長から、隊員ひとりひとりに辞令が手渡された。

町長が「町民の期待にこたえて

いること。

③日よけ、看板等が道路の上にはみ出していること。

等が主な原因となつています。歩行者にとっても、運転者にとっても誠に迷惑なことです。その上交通事故の大きな原因ともなります。

もし悪質と見られる場合は、違反行為として摘発されることもありますので、十分注意されたいと、ご協力をお願いします。

欲しい」と激励。柳原隊長が隊員を代表して、交通の安全を誓った。

交通指導隊に対する理解と協力をお願いする。新隊員は次のとおり。

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|-------------|-----------|-------------|----------|----------|----------|----------|----------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 隊長 柳原 繁 | 副隊長 猿田日出男 | 幹事 桜庭 勇助 | 会計 石井 和夫 | 隊員 高橋兼太郎 | 隊員 黒土 計 | 隊員 伊藤 金蔵 | 隊員 明 明 | 隊員 佐々木広志 | 隊員 哲男 | 隊員 龍雄 | 隊員 俊広 | 隊員 卓男 | 隊員 健蔵 | 隊員 小川テツ | 山崎 幸子 |
| (商業) 一番町 | (農業) 上樋口 | (公務員) 館 町 | (公務員) 黒土 計 | (公務員) 伊藤 金蔵 | (公務員) 明 明 | (公務員) 佐々木広志 | (公務員) 哲男 | (公務員) 龍雄 | (公務員) 俊広 | (公務員) 卓男 | (公務員) 健蔵 | (公務員) 小川テツ | (公務員) 山崎 幸子 | (公務員) 山崎 幸子 | (公務員) 山崎 幸子 |

国税だより

▽相続と税金

相続税は、死亡した人の財産を相続や遺贈によってもらったときにかかる税金です。

相続税の計算は、遺産総額から非課税財産や債務、葬式費用を差し引き、更に基礎控除(二千万円と法定相続人一人当たり四百万円の合計額)を差し引いた残りの課税遺産額を各法定相続分に分け、それぞれに税率を掛けて税額を算出します。

△例▽法定相続人が妻と子三人の四人であるときは、基礎控除額が二千万円(四百万円×四人)＝三千六百万円となりますので、正味遺産額三千六百万円までであれば、相続税はかかりません。

また、相続人が死亡した人の配偶者の場合は、もらった財産が、正味の遺産額の三分の一か、四千万円のいずれか多い額以下であれば、相続税はかかりません。

▽主婦のパートと税金

奥さんのパート収入も、その収入によっては税金がかかったり、ご主人の税金にも影響したりするのでご注意ください。

パート収入は、年間七十万円まででしたら、配偶者控除が受けられるし、税金もかかりません。しかし、七十万円を超え、七十九万円以下の収入があり、七十九万円以下収入がない配偶者控除は受けられません。

総事業費は約九百万円、舗装道

6月 ごみ収集日

町内名	6月					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
希望ヶ丘	5	10	16	21	27	7月1
田町	5	10	16	21	27	1
広ヶ野	5	10	16	21	27	1
今町	5	10	16	21	27	1
御蔵町	5	10	16	21	27	1
池田町	5	10	16	21	27	1
小川町	5	10	16	21	27	1
新町	1	6	12	17	22	28
一番町	1	6	12	17	22	28
古川町	1	6	12	17	22	28
紀久栄町	1	6	12	17	22	28
中川町	1	6	12	17	22	28
館町	1	6	12	17	22	28
岩城町	1	6	12	17	22	28
築地町	2	7	13	19	23	29
畑町	2	7	13	19	23	29
新畑町	2	7	13	19	23	29
矢崎町	2	7	13	19	23	29
仲町	3	8	15	20	25	30
長町	3	8	15	20	25	30
米沢町	3	8	15	20	25	30
雀館町	3	8	15	20	25	30
昭辰町	3	8	15	20	25	30
大川一	3	8	15	20	25	30
二区	3	8	15	20	25	30
三区	3	8	15	20	25	30
四区	3	8	15	20	25	30
富津内	3	14	24	直接搬入の場合は 前もって焼却場へ ご連絡ください。 (雲3958)		
内川	3	14	24			
馬場	3	14	24			
大川(本村以外)	9	19	29			
面湯	9	19	29			
馬場	9	19	29			

※4月1日より直接搬入料を下記のとおり改定した。

2トン未満積車	1回につき	600円
2〜4トン未満	1回につき	900円
4トン以上	1回につき	1,350円

※4月より農村部の収集日が変更になるのでよろしくご協力願いたい。なお今後は収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日日程表を必ず見るようにしてほしい。



雨の日ご注意
傘の中は目かくし
しても自然光
が透る

上高	希望ヶ丘	畑町	上高崎	新町	石崎	浦横町	岡本二区	仲町
英明	岩雄	政和	清耕	政美	吉和	義孝	佐藤	富樫
ミチ子	和也	和久	とみ子	よし子	明美	典典	直子	健
3・27	3・26	3・19	3・16	3・15	3・11	3・7	3・6	3・6
男	男	男	男	女	男	女	男	男

三月	十六日	佐々木チヨ	62	岡本一區	十八日	石井良藏	66	御藏下	二十日	伊藤松五郎	64	北村	二一日	佐々木キヲ	77	岡本一區	二二日	佐藤礼之助	63	谷地中	二三日	畑沢吉郎	57	小川口	二四日	大村トメ	82	仲町	二四日	佐々木佐助	70	坊井地	二九日	笹川マツエ	62	下樋口	三一日	椎名キサ	82	富田	四月	五日	浅野チヨノ	80	大川三区	十六日	金子フサ	55	紀久栄町	十八日	伊藤フサ	62	黒土	二十日	伊藤福治	76	乙市	二七日	青山キエ	82	中村	五月	一日	小玉鉄五郎	78	富津内台	五日	佐藤斌太郎	77	小倉	五日	菅原ミナ	73	新町
----	-----	-------	----	------	-----	------	----	-----	-----	-------	----	----	-----	-------	----	------	-----	-------	----	-----	-----	------	----	-----	-----	------	----	----	-----	-------	----	-----	-----	-------	----	-----	-----	------	----	----	----	----	-------	----	------	-----	------	----	------	-----	------	----	----	-----	------	----	----	-----	------	----	----	----	----	-------	----	------	----	-------	----	----	----	------	----	----

おくりやみ申し上げます



誕生
おめでとう
ごさいます

三、相談事項

①手帳交付（等級変更を含む）に
関すること

②補装具の交付、修理に関するこ
と

③その他相談者は、手帳および印
鑑を必ず持参すること。

善意銀行預託者

・四月二十六日

二千元

野田 藤井 一

（昭和五十二年度児童館運営協議
会委員報酬を寄附したもの）

・四月二十七日

五万円

仲町 大村 博

（亡母トメ殿の香典返しとして）

吉一 由美子 長男

畑町 湊 雄 4、4

光雄 孝子 長男

富津内台 伊藤 美里 4、5

重美 ハル子 長女

田町 藤垣 孝之 4、6

清孝 圭子 長男

上樋口 島井 優子 4、6

輝雄 美紀子 長女

新畑町 菅原倫太郎 4、7

寿男 牧子 長男

館越 斎藤 康彰 4、8

鉄雄 美保子 長男

広ヶ野 椎名みさき 4、13

勝美 憲子 二女

広ヶ野 佐々木健次 4、15

次夫 豊子 二男

湯ノ又四区 畑沢めぐみ 4、16

重幸 エチ子 二女

善意銀行預託者

- 三、相談事項
- ①手帳交付(等級変更を含む)に関する事
- ②補装具の交付、修理に関する事
- ③その他相談者は、手帳および印鑑を必ず持参すること。

巡回相談あります

身体障害者

二、場所

飯田川町老人いこいの家
(飯田川町飯塚)

5月31日午前9時から
一、日時
五月三十一日(水)午前九時(受付午前十一時まで)

秋田福祉事務所
は、次の内容により義肢総合相談を行うので関係のある方はご利用ください。

※都合のよいところで受診してください。
※受診料は五〇〇円です。
※前に申し込まない方でも希望者がおりましたら、隣り近所さそいあっておいでください。

健康診断を
受けておきましょう

三才児健康診断
五月二十三日

性格と体格の基礎となる年齢

おしらせ

三才児期は、むし歯が多くなってきたり、耳や目の軽い障害に気づかないでいたり、また知恵おくれがはつきりするなど、心と身体の問題があらわれる年齢である。しかも、将来の性格や体格の基礎がでかがる年齢ともいわれる。この機会に、一度健康診断を受けられるようおすすめする。

胃腸集団検診のおしらせ

「わたしたちの健康は集団検診から」これを合言葉に申し込みを取りまとめましたが、このほど胃腸検診の希望者がまとまりましたので、左記日程により実施いたしますので、受診してください。なお農村部は七月六日から実施

◎日程 五月二十三日 午後一時〜二時

◎対象者 昭和四十九年九月一日から十月三十一日までの出生者

◎場所 広域体育館

◎担当医師 畑沢実・安東誠

注、母子手帳、アンケート用紙、スリッパを持参のこと。

※転入などで役場から連絡のなかった場合でも、対象となる方は当日おいでください。

◎問合わせ先 保健衛生課

第一回献血車巡回

▼期日 五月二十四日(水)

▼場所 役場前 前九時半〜十時半

▼協賛 農協前 前十一時〜十二時

▼電々公社前 後一時〜一時四十分

▼中央交通前 後二時十分〜二時五十分

保健所前 三時十分〜三時四十分

▼申込 保健衛生課まで

▼その他 献血者には県と町から記念品をさしあげます。

・手帳を持っていく方は当日持参ください。